



## 2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年2月5日

上場会社名 株式会社 GSIクレオス

上場取引所 東

コード番号 8101 URL <http://www.gsi.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員

(氏名) 吉永 直明

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画部長

(氏名) 小野 国広

TEL 03-5211-1802

四半期報告書提出予定日 2021年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	87,793	0.4	3,302	237.5	3,270	247.9	1,789	116.3
2020年3月期第3四半期	87,485	△18.7	978	△32.9	940	△35.6	827	△12.5

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 4,744百万円 (570.4%) 2020年3月期第3四半期 707百万円 (85.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	285.72	—
2020年3月期第3四半期	130.91	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	64,469	23,664	36.7
2020年3月期	58,532	19,193	32.8

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 23,664百万円 2020年3月期 19,193百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	45.00	45.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	60.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

配当予想の修正につきましては、本日(2021年2月5日)公表いたしました「業績予想および配当予想の修正(増配)に関するお知らせ」をご参照ください。

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	116,000	0.4	3,400	185.3	3,400	180.2	1,900	88.3
								303.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正につきましては、本日(2021年2月5日)公表いたしました「業績予想および配当予想の修正(増配)に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期3Q	6,464,971 株	2020年3月期	6,464,971 株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2021年3月期3Q	197,423 株	2020年3月期	204,402 株
------------	-----------	----------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期3Q	6,264,811 株	2020年3月期3Q	6,320,755 株
------------	-------------	------------	-------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注記事項等については、【添付資料】P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	4
四半期連結損益計算書 .....	4
四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(追加情報) .....	6
(セグメント情報等) .....	7
(重要な後発事象) .....	8
3. (参考) 海外売上高 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

#### ①業績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、長引く新型コロナウイルス感染症の影響により、多くの企業で収益が大幅に減少するなど依然として厳しい状況で推移しました。また、世界経済においても、欧米諸国をはじめ多くの国が感染拡大の影響を大きく受けており、未だ先行きを予測しがたい状況が続いております。

こうした中、当社グループにおきましては、第2四半期連結累計期間と同様に、繊維原料や生地などの取引が低調に推移したものの、継続的に医療・衛生消耗品の需要に対応いたしました。また、ホビー関連商材につきましても、海外市場開拓に向けた取り組みが奏功するとともに、国内の巣ごもり需要を取り込んだことにより、売上が伸長しました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は、前年同期比307百万円、0.4%増収の87,793百万円となり、売上総利益は、前年同期比2,070百万円、22.2%増益の11,406百万円となりました。また、営業利益は、前年同期比2,324百万円、237.5%増益の3,302百万円、経常利益は、前年同期比2,330百万円、247.9%増益の3,270百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比962百万円、116.3%増益の1,789百万円となりました。

#### ②セグメント別の状況

##### <繊維関連事業>

- ・インナー用機能糸・生地の海外販売およびパスト・タイツ用加工糸の取引が減少しました。
- ・婦人ファンデーションの取引は堅調に推移しました。
- ・欧米向けのアウトター用生地の取引およびアウトター製品の取引は低調に推移しました。
- ・新型コロナウイルス感染防止用の医療・衛生消耗品の取引は順調に推移しました。

以上の結果、当事業全体では、売上高は、前年同期比616百万円、0.9%減収の67,901百万円となりましたが、セグメント利益（営業利益）は、前年同期比2,133百万円、493.6%増益の2,566百万円となりました。

##### <工業製品関連事業>

- ・フィルム関連の取引が低調に推移しましたが、塗料原料の取引および米国における化学品の取引は増加しました。
- ・機械・機器の取引は減少しました。
- ・ホビー関連の取引は国内、海外向けともに大きく伸長しました。
- ・「環境関連事業の拡大」のための取り組みの一つである、生分解性プラスチック関連の取引では、原料の新用途への利用と開発製品の拡販に注力しております。

以上の結果、当事業全体では、売上高は、前年同期比923百万円、4.9%増収の19,891百万円となり、セグメント利益（営業利益）は、前年同期比294百万円、34.3%増益の1,152百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結累計期間末における総資産は、投資有価証券の増加などにより、前期末比5,937百万円増加の64,469百万円となりました。

負債は、未払法人税等の増加などにより、前期末比1,466百万円増加の40,805百万円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益による株主資本の増加や当社の投資先である上海硅産業集团股份有限公司（National Silicon Industry Group Co., Ltd.）の上場に伴うその他有価証券評価差額金の増加などにより、前期末比4,470百万円増加の23,664百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の通期連結業績予想および2021年3月期の期末配当予想につきましては、本日公表いたしました「業績予想および配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	11,899	16,287
受取手形及び売掛金	25,432	24,714
商品	9,382	8,895
未着商品	264	57
その他	1,469	842
貸倒引当金	△190	△180
流動資産合計	48,258	50,616
固定資産		
有形固定資産	4,425	4,010
無形固定資産	463	387
投資その他の資産		
投資有価証券	2,508	7,057
その他	2,876	2,396
投資その他の資産合計	5,384	9,454
固定資産合計	10,273	13,853
資産合計	58,532	64,469
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	21,124	20,562
短期借入金	13,757	13,099
1年内返済予定の長期借入金	136	101
未払法人税等	89	1,055
引当金	469	313
その他	3,021	4,084
流動負債合計	38,599	39,215
固定負債		
長期借入金	173	258
退職給付に係る負債	125	95
その他	440	1,235
固定負債合計	739	1,589
負債合計	39,339	40,805
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	7,186	7,186
資本剰余金	855	855
利益剰余金	11,754	13,262
自己株式	△245	△237
株主資本合計	19,550	21,067
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△284	2,796
繰延ヘッジ損益	0	△13
為替換算調整勘定	△114	△227
退職給付に係る調整累計額	41	40
その他の包括利益累計額合計	△357	2,597
純資産合計	19,193	23,664
負債純資産合計	58,532	64,469

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	87,485	87,793
売上原価	78,149	76,387
売上総利益	9,335	11,406
販売費及び一般管理費	8,357	8,103
営業利益	978	3,302
営業外収益		
受取利息	90	79
受取配当金	57	60
その他	66	115
営業外収益合計	214	255
営業外費用		
支払利息	138	121
為替差損	32	81
その他	81	85
営業外費用合計	252	287
経常利益	940	3,270
特別利益		
固定資産売却益	0	-
出資金売却益	30	-
特別利益合計	31	-
特別損失		
減損損失	-	328
固定資産除却損	0	3
投資有価証券評価損	-	18
出資金評価損	-	20
特別損失合計	0	370
税金等調整前四半期純利益	970	2,899
法人税、住民税及び事業税	272	1,183
法人税等調整額	△129	△73
法人税等合計	143	1,109
四半期純利益	827	1,789
親会社株主に帰属する四半期純利益	827	1,789

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	827	1,789
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	75	3,080
繰延ヘッジ損益	17	△13
為替換算調整勘定	△204	△113
退職給付に係る調整額	△8	0
その他の包括利益合計	△119	2,954
四半期包括利益	707	4,744
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	707	4,744

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(連結納税制度からグループ通算制度への移行にかかる税効果会計の適用)

当社及び一部の国内連結子会社は、「所得税法等の一部を改正する法律」(令和2年法律第8号)において創設されたグループ通算制度への移行及びグループ通算制度への移行にあわせて単体納税制度の見直しが行われた項目については、「連結納税制度からグループ通算制度への移行に係る税効果会計の適用に関する取扱い」(実務対応報告第39号 2020年3月31日)第3項の取り扱いにより、「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2018年2月16日)第44項の定めを適用せず、繰延税金資産および繰延税金負債の額について、改正前の規定に基づいております。



(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	繊維関連事業	工業製品 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	68,517	18,968	87,485	-	87,485
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	0	0	△0	-
計	68,517	18,968	87,485	△0	87,485
セグメント利益	432	858	1,290	△312	978

(注) 1 セグメント利益の調整額△312百万円には、セグメント間取引消去9百万円、各報告セグメントに配分しない全社費用△321百万円が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	繊維関連事業	工業製品 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	67,901	19,891	87,793	-	87,793
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2	0	2	△2	-
計	67,903	19,892	87,795	△2	87,793
セグメント利益	2,566	1,152	3,718	△415	3,302

(注) 1 セグメント利益の調整額△415百万円には、セグメント間取引消去38百万円、各報告セグメントに配分しない全社費用△454百万円が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

(単位:百万円)

	繊維関連事業	工業製品関連事業	全社・消去	合計
減損損失	-	317	11	328

(重要な後発事象)

第三者割当による自己株式の処分

当社は、2020年11月13日開催の取締役会において、第三者割当による自己株式の処分を行うことについて決議し、2021年1月20日に払込が完了しております。

1. 処分の目的及び理由

当社は、2020年11月13日、当社の中長期的な株主価値に対する従業員のモチベーション向上を企図して、当社の発行する普通株式を、G S I クレオス従業員持株会の会員に対し、特別奨励金として付与するインセンティブ・プラン（以下、「本スキーム」といいます。）の導入を決定いたしました。本スキームは、同会員に特別奨励金を付与し、当該特別奨励金の拠出をもって持株会に自己株式を処分する（以下、「本自己株式処分」といいます。）もので第三者割当の方法によるものです。本自己株式処分は本スキームによるものであります。

2. 自己株式の処分の概要

(1) 処分期日	2021年1月20日
(2) 処分株式の種類及び株式数	当社普通株式 5,992株
(3) 処分価額	一株につき 1,796 円
(4) 処分総額	10,761,632 円
(5) 処分方法	第三者割当の方法による
(6) 処分先	G S I クレオス従業員持株会
(7) その他	本自己株式処分については、金融商品取引法による有価証券通知書を提出しております。

株式の分割および定款の一部変更

当社は2021年2月5日開催の取締役会において、下記のとおり、株式分割および定款の一部変更を行うことについて決議いたしました。

1. 株式分割

(1) 株式分割の目的

株式分割により、投資単位当たりの金額を引き下げ、より一層投資しやすい環境を整えることで、当社株式の流動性の向上と投資家層の拡大を図ることを目的としています。

(2) 株式分割の概要

①株式分割の方法

2021年3月31日（水）を基準日として、同日最終の株主名簿に記載または記録された株主の所有する当社普通株式1株につき、2株の割合をもって分割いたします。

②分割により増加する株式数

株式分割前の発行済株式総数	6,464,971株
今回の分割により増加する株式数	6,464,971株
株式分割後の発行済株式総数	12,929,942株
株式分割後の発行可能株式総数	40,000,000株

(3) 分割の日程

基準日公告日	2021年3月12日(金) 予定
基準日	2021年3月31日(水) 予定
効力発生日	2021年4月1日(木) 予定

(4) 1株当たり情報に及ぼす影響

当該株式分割が前事業年度の期首に行われたと仮定した場合の1株当たり情報は、以下のとおりです。

項目	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
1株当たり四半期純利益	65円45銭	142円86銭

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(5) その他

- ① 今回の株式分割に際して、資本金の額に変更はありません。
- ② 今回の株式分割は2021年4月1日(木)を効力発生日としておりますので、2021年3月期の期末配当金につきましては、株式分割前の株式数を基準に配当を実施いたします。

2. 株式分割に伴う定款の一部変更

(1) 変更の理由

今回の株式分割に伴い、会社法第184条第2項の規定に基づき、2021年4月1日(木)をもって、当社定款第5条で定める発行可能株式総数を変更いたします。

(2) 変更の内容

(下線は変更箇所を示します)

現行定款	変更後
(発行可能株式総数) 第5条 当社の発行可能株式総数は、 <u>2千万株</u> とする。	(発行可能株式総数) 第5条 当社の発行可能株式総数は、 <u>4千万株</u> とする。

(3) 定款変更の日程

効力発生日 2021年4月1日(木)

3. (参考) 海外売上高

前第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日) (単位:百万円)

	アジア	北米	その他	計
I 海外売上高	40,431	4,414	3,101	47,946
II 連結売上高				87,485
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	46.2	5.0	3.5	54.8

当第3四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年12月31日) (単位:百万円)

	アジア	北米	その他	計
I 海外売上高	34,080	5,149	2,689	41,919
II 連結売上高				87,793
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	38.8	5.9	3.1	47.7

(注) (1) 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。

(2) 各区分に属する主な国または地域は以下のとおりであります。

アジア・・・・・・中国、香港

北米・・・・・・アメリカ

その他・・・・・・欧州

(3) 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。

# 2021年3月期 第3四半期 連結決算ハイライト

2021年2月5日  
株式会社GSIクレオス

・増収増益(税引後純利益:前年同期比116.3%の増益)  
・通期業績予想・期末配当予想を上方修正⇒前期比**15円の「増配」予定**(前回予想比+10円)

(単位:百万円)

経営成績	2021/3期 第3四半期	2020/3期 第3四半期	前年 同期比	主な増減要因
売上高	87,793	87,485	307	【売上高】【売上総利益】 新型コロナウイルス感染症の影響などにより、繊維原料や生地などの取引が低調に推移したものの、継続的に医療・衛生消耗品の需要に対応。また、ホビー関連商材についても、海外市場開拓に向けた取り組みが奏功するとともに、国内の巣ごもり需要を取り込んだことにより、売上が伸長し、増収増益。
売上総利益	11,406	9,335	2,070	
販売費	2,486	2,632	△ 146	
一般管理費	5,617	5,724	△ 107	
営業利益	3,302	978	2,324	
利息収支	△ 42	△ 47	5	
受取配当金	60	57	3	
為替差損益	△ 81	△ 32	△ 49	
持分法による投資損益	△ 22	△ 29	6	
その他	53	13	39	
経常利益	3,270	940	2,330	【営業利益】 売上総利益の増加および販売費・一般管理費の減少により増益。
特別利益	-	31	△ 31	【経常利益】【親会社株主に帰属する四半期純利益】 特別損失に子会社資産の減損損失を計上したものの、営業利益の増加により増益。
特別損失	370	0	370	
税金等調整前四半期純利益	2,899	970	1,929	
法人税等	1,109	143	966	
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,789	827	962	

セグメント情報	売上高			セグメント利益(営業利益)		
	2021/3期 第3四半期	2020/3期 第3四半期	前年 同期比	2021/3期 第3四半期	2020/3期 第3四半期	前年 同期比
繊維事業	67,901	68,517	△ 616	2,566	432	2,133
工業製品事業	19,891	18,968	923	1,152	858	294
調整額	-	-	-	△ 415	△ 312	△ 103
合計	87,793	87,485	307	3,302	978	2,324

【繊維事業】減収増益		【工業製品事業】増収増益	
主な増減要因	【順調】 医療・衛生消耗品(新型コロナウイルス感染防止用) 【堅調】 婦人ファンデーション 【減収】 インナー用機能糸・生地(海外販売) パンスト・タイツ用加工糸 アウター用生地(欧米向け)、アウター製品	主な増減要因	【増収】 プラモデル用塗料・工具 塗料原料、化学品(米国販売) 【減収】 フィルム関連、機械・機器

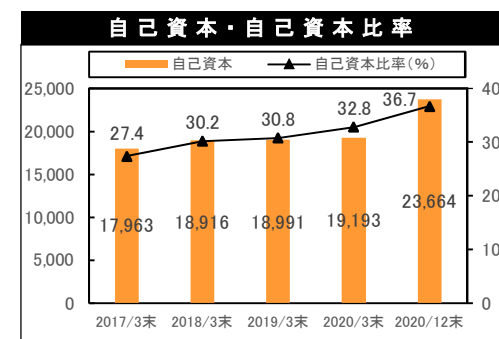
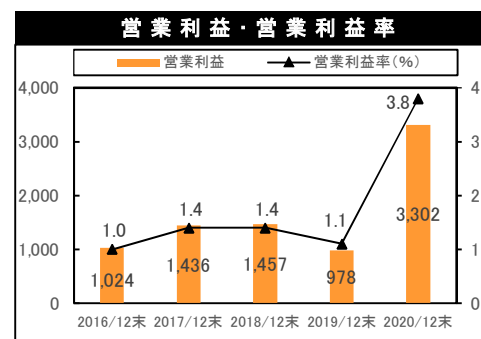
TOPICS 当社が販売する生分解性プラ(マタビー)の用途が拡大中。マタビー製ストローの取り扱いを開始。

地域別売上高	2021/3期 第3四半期		2020/3期 第3四半期		前年同期比	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	構成比
アジア	34,080	38.8	40,431	46.2	△ 6,350	△ 7.4pt
北米	5,149	5.9	4,414	5.0	735	0.9pt
欧州他	2,689	3.1	3,101	3.5	△ 412	△ 0.4pt
海外売上高	41,919	47.7	47,946	54.8	△ 6,027	△ 7.1pt
日本	45,873	52.3	39,538	45.2	6,334	7.1pt
合計	87,793	100.0	87,485	100.0	307	-

アジア地域減収要因 世界的な個人消費低迷の影響を受け、衣料用繊維原料・生地の取引が低調。

財政状態	2020/12末	2020/3末	前期末比	主な増減要因
総資産	64,469	58,532	5,937	【総資産】
負債	40,805	39,339	1,466	投資有価証券の増加等により増加。
(ネット有利子負債)	△ 2,828	2,167	△ 4,996	【負債】
純資産	23,664	19,193	4,470	未払法人税等の増加等により増加。
自己資本	23,664	19,193	4,470	【純資産】
自己資本比率	36.7%	32.8%	3.9pt	※ 其他有価証券評価差額金の増加等により増加。
その他ポイント	①自己資本比率:36.7%に上昇 ②ネット有利子負債:営業キャッシュフローの増加によりマイナス転化			

通期の見通し	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり配当金(円)
2021/3期(予想)	116,000	3,400	3,400	1,900	60(円)
2020/3期(実績)	115,548	1,191	1,213	1,008	45(円)
前期比	451	2,208	2,186	891	15(円)



※ 当期第1四半期に、当社の半導体関連の投資先である上海硅産業集团股份有限公司(National Silicon Industry Group Co., Ltd.)(本社:中国)が上海証券取引所(科创板)に上場。同社の時価総額が上昇。